



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 辰馬 正崇

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	1,682	7.9	33		58		17	
2018年3月期第3四半期	1,559	105.3	112		71		115	

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 17百万円 (%) 2018年3月期第3四半期 117百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	1.66	1.66
2018年3月期第3四半期	11.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	2,992	2,680	89.5
2018年3月期	3,284	2,648	80.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 2,679百万円 2018年3月期 2,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		0.00	0.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,362		4		21		29		3.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	10,454,000 株	2018年3月期	10,426,000 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	45 株	2018年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	10,447,497 株	2018年3月期3Q	10,423,712 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における売上高は1,682,582千円、2018年11月9日発表の通期業績予想に対し71.2%の達成率となりました。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントのうち、「コネクティビティ事業」をセキュリティ関連ソフトウェア製品に関する活動領域を拡げることに伴い「コネクティビティ&セキュリティ事業」にセグメント名を変更いたしました。

なお、2018年7月1日付で子会社であった株式会社エーアイコーポレーションを吸収合併したことに伴いソフトウェアディストリビューション事業は、当社に属する事業となりました。

「コネクティビティ&セキュリティ事業」は、Internet of Things(モノのインターネット)向けの組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「組込みソフトウェア事業」は、データベース関連、高速起動関連等のデバイス組込み用ソフトウェアの単一製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エイムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント及び分野別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	分野	当第3四半期連結累計期間		前第3四半期連結累計期間	
		売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
コネクティビティ&セキュリティ事業		143,959	8.6	233,608	15.0
組込みソフトウェア事業	データベース関連	65,508	3.9	75,204	4.8
	高速起動関連	243,194	14.5	183,960	11.8
	小計	308,702	18.4	259,165	16.6
ソフトウェアディストリビューション事業		939,293	55.8	811,178	52.0
ソフトウェアサービス事業		290,627	17.2	255,631	16.4
合計		1,682,582	100.0	1,559,584	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■コネクティビティ&セキュリティ事業

コネクティビティ&セキュリティ事業の売上高は143,959千円(前年同四半期比38.4%減)、セグメント損失は105,441千円(前年同四半期は79,708千円の損失)となりました。

同事業では、スマート家電向け半導体製品への「Ubiquitous Network Framework」開発ライセンスおよび、IoT、スマートエネルギー関連など受注済案件の受託開発等に関する売上、デジタルイメージング案件でロイヤルティ売上を計上いたしました。

2018年11月には、凸版印刷社とIoT機器のライフサイクルマネジメントを中核としたセキュアなIoTサービスを実現するソリューション「Edge Trust」の提供を目的に提携し、2019年3月末より販売を開始する予定であることを発表いたしました。

■組込みソフトウェア事業

組込みソフトウェア事業の売上高は308,702千円(前年同四半期比19.1%増)、セグメント利益は93,860千円(前年同四半期比30.3%増)となりました。

データベース関連は、産業機器等の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。

高速起動関連は、既存の車載機器関連の顧客からのロイヤルティが堅調に推移しており、また、既存顧客である一般消費者への電子機器新製品の出荷が好調でロイヤルティ売上に貢献いたしました。引き続き、カーナビゲーションシステム等車載向け機器を中心に、複数社との間で大・中規模案件の研究開発、及び商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続しており、また、車載機器向けに加えて、医療機器や産業機器の案件獲得や評価など、新規案件対応も進めております。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は939,293千円(前年同四半期比15.8%増)、セグメント利益は17,861千円(前年同四半期は65,874千円の損失)となりました。

ワイヤレス製品では、デジタルイメージング、車載機器等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

BIOS製品では、OA/FA機器の既存顧客から「Insyde H20」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器、医療機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピート売上及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上を計上いたしました。

また、複数の新規顧客との間でドライバーモニタリングシステム「CoDriver」の契約時一時金等の売上を計上いたしました。

その他、多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からの契約時一時金、ロイヤルティ売上等を計上いたしました。

2018年10月には、米国 Beyond Security社とIoT機器の脆弱性・セキュリティ検証のための新ツールの共同開発に合意したことを発表いたしました。

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は290,627千円(前年同四半期比13.7%増)、セグメント利益は27,601千円(前年同四半期は15,800千円の損失)となりました。

ソフトウェアサービス事業は、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高1,682,582千円(前年同四半期比7.9%増)、営業利益33,881千円(前年同四半期は112,432千円の損失)、経常利益58,515千円(前年同四半期は71,948千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益17,387千円(前年同四半期は115,374千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、2,200,341千円(前連結会計年度比36,366千円増)となりました。その主な要因は、現金及び預金や未収還付法人税等の増加であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、792,301千円(前連結会計年度比327,932千円減)となりました。その主な要因は、のれんや投資有価証券の減少であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、231,959千円(前連結会計年度比302,034千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払法人税等の減少であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、80,359千円(前連結会計年度比21,617千円減)となりました。その主な要因は、繰延税金負債や退職給付に係る負債の減少であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、2,680,324千円(前連結会計年度比32,086千円増)となりました。その主な要因は、資本金の増加や親会社株主に帰属する四半期純利益の計上であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年11月9日に公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	954,957	1,221,449
受取手形及び売掛金	685,795	399,793
有価証券	400,000	300,000
商品及び製品	5,801	32,982
仕掛品	8,314	37,088
前払費用	60,703	57,763
未収還付法人税等	—	30,915
その他	48,402	120,349
流動資産合計	2,163,974	2,200,341
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	971	950
工具、器具及び備品(純額)	2,755	8,250
有形固定資産合計	3,726	9,200
無形固定資産		
ソフトウェア	20,196	25,907
のれん	736,797	579,178
その他	—	855
無形固定資産合計	756,993	605,940
投資その他の資産		
投資有価証券	201,542	102,276
差入保証金	56,209	53,551
繰延税金資産	61,143	21,322
その他	40,618	10
投資その他の資産合計	359,513	177,160
固定資産合計	1,120,234	792,301
資産合計	3,284,209	2,992,643

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,405	76,906
未払金	74,913	26,896
未払費用	25,135	10,039
未払法人税等	85,489	4,948
未払消費税等	48,597	16,905
前受金	100,917	90,115
その他	13,536	6,148
流動負債合計	533,994	231,959
固定負債		
繰延税金負債	12,093	—
退職給付に係る負債	47,882	41,195
資産除去債務	42,000	39,163
固定負債合計	101,976	80,359
負債合計	635,971	312,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,470,980	1,481,588
資本剰余金	1,440,980	1,451,588
利益剰余金	△300,964	△283,576
自己株式	△52	△52
株主資本合計	2,610,943	2,649,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,955	29,513
その他の包括利益累計額合計	28,955	29,513
新株予約権	8,339	1,263
純資産合計	2,648,237	2,680,324
負債純資産合計	3,284,209	2,992,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	1,559,584	1,682,582
売上原価	811,828	828,827
売上総利益	747,755	853,755
販売費及び一般管理費		
役員報酬	76,203	86,770
給料及び手当	316,315	285,574
法定福利費	56,142	45,667
退職給付費用	8,903	4,585
広告宣伝費	13,080	18,162
のれん償却額	157,618	157,618
不動産賃借料	41,085	37,569
支払手数料	82,434	67,107
研究開発費	30,449	37,223
その他	77,955	79,593
販売費及び一般管理費合計	860,188	819,873
営業利益又は営業損失(△)	△112,432	33,881
営業外収益		
受取利息	134	181
受取配当金	1,582	2,344
受取補償金	35,948	—
解約返戻金	—	19,179
為替差益	2,487	2,928
その他	330	—
営業外収益合計	40,483	24,633
経常利益又は経常損失(△)	△71,948	58,515
特別損失		
固定資産除却損	—	97
減損損失	651	—
投資有価証券売却損	—	50
特別損失合計	651	147
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△72,600	58,368
法人税、住民税及び事業税	33,676	13,428
法人税等調整額	9,098	27,551
法人税等合計	42,774	40,980
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△115,374	17,387
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△115,374	17,387

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△115,374	17,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,981	558
その他の包括利益合計	△1,981	558
四半期包括利益	△117,356	17,946
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,356	17,946

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。